



民生委員になってみて



民生委員になって1年半、あっという間に任期の半分が過ぎました。当初、民生委員の依頼は家内宛のものでしたが、自治会長さんたちの熱心な説得と、退職が決まって時間ができる見込みだったこともあり、私が引き受けることにしました。

しかし、それまで近所の知り合いと言えば両隣とお向かいぐらいで、自治会長さんも民生委員の方も面識はありませんでした。

引き受けた後も不安でいっぱいでしたが、活動の参考になればと思い、研修会に行くバスの中を利用して、他の民生委員の方に引き受けた動機などを聞いてみました。

それぞれ色々な思いで参加していることが解り、協力して頑張っていきたいという気持ちになりました。



■民生委員になったいきさつは？

- 町内会長、自治会長及び前任者から熱心に依頼された。
- 介護及び子育てが一段落した。退職で一線から退き時間ができた。
- 地域の人に普段お世話になっているので、何か役に立ちたいと思っていた。
- 福祉関係の仕事をしていたが、まだまだ行政側の支援の手が回らない中で頑張っている方が大勢いる。そういう方々のお役に立ちたい。

■民生委員になって大変ですか？

- 実のある活動にするための認識共有の場として、会議や研修、行事などにそれなりに時間を取られることを理解する必要がある。
- 住民への手助けのつもりが踏み込みすぎにならないか、線引きが難しい。
- 個人情報扱う機会が多いので、情報の共有、保管に気を遣う。
- 高齢化、独居が進み仕事が増える中、民生委員自身も高齢になり、大変に感じることもある。

■民生委員になって良かったことは？

- 住まいを移して日も浅かったが、地域社会との交流が増え、人の輪が広がり、活動を通じて地域に貢献できていることを感じる。
- 社会福祉協議会、地域包括支援センターで実施している研修会、イベントを通じて福祉、介護の知識が得られ、また、行政や地域でのネットワークが出来た。
- 自分が住んでいる街なのに知らないことばかりであった。地域の諸課題に協力して取り組むことで、自分も地元を好きになり、他の方にも好きになってもらうきっかけになる。

あとかぎ

一人住まいの高齢者の方を訪問したり、自治会のイベントに参加した際などに「ありがとう」とお礼の言葉を頂くと、とても暖かい気持ちになります。ほんの一言の声掛けが、地域の活性化のきっかけとなり、民生委員の活動にプラスに働くと思います。今後も、地域の方、社会福祉に携わる方、民生委員・児童委員の皆さんとの輪がより確かなものになって行くことを期待します。

成年後見制度を知っていますか？

成年後見制度は、認知症や知的障害、精神障害などの理由で判断能力が不十分な人を保護し、支援する制度です。

例えば、「こんなとき」…

- 最近物忘れがひどく、預貯金の出し入れなど金銭管理に自身がありません。また、けがや病気で入院することになったり、介護が必要になったときの手続きも一人でできるか不安です。
- 認知症の母親の定期預金を解約しようとしたところ、本人の意思確認ができれば解約できないと銀行員に言われ、成年後見制度の利用をすすめられました。



▶本人に代わって、成年後見人等が預貯金や不動産などの財産の管理、介護サービスの利用時の手続きや契約等をサポートしていきます。



すでに成人した娘には、知的障害があります。親の私たちが高齢になって世話ができなくなったら、と心配です。



▶成年後見人等には、親族以外にも法律や福祉の専門家、NPO法人、社会福祉協議会等の法人などから選任することができます。

- ◆成年後見制度について分からないことがありましたら、来所・電話でお気軽にご相談ください。
- ◆来所される場合は事前に予約していただくとお待たせすることなく対応が可能です。月曜～金曜 8:30～17:15 無料
- ◆成年後見人等の受任経験のある弁護士、司法書士、行政書士、社会福祉士による専門相談も行っております。原則第4水曜日(変更となる場合あり) 9:00～12:00 無料(予約制)

鎌倉市成年後見センター講演会

「元気なうちに準備しておこう成年後見制度」～さいごまで自分らしく～

さいごまで自分らしく生きるために、将来の備えとしての成年後見制度活用方法を司法書士の先生に教えていただきます。

日 時:平成31年2月2日(土) 13:30～15:30

場 所:鎌倉市福祉センター2階 第1第2会議室

講 師:岩屋口智栄 司法書士 対 象:鎌倉市内在住・在勤の方

参加費:無料 申 込:電話38-8003 Fax22-2213

問合わせ先 鎌倉市成年後見センター 鎌倉市御成町20-21(鎌倉市福祉センター2階) 電話:0467-38-8003 FAX:0467-22-2213

防災講座お知らせ

講演名:「要支援者の避難V」

日 時:平成31年3月22日(金) 18:00～20:00(開場17:30)

場 所:深沢学習センター(きらら深沢)3階ホール

演 題:「熊本震災の教訓を全国に生かすために」

～スフィア基準からみる障害者避難所のあり方～

講 師:吉村千恵(障害者自立生活センター ヒューマンネットワーク熊本)

定 員:200名 申し込み締め切り:平成31年3月15日(金)

申 込:教養センター ☎32-1221 FAX32-1203

Eメール kyoyou@kamakura-shakyo.jp

氏名、所属(団体)、電話番号をお知らせください。

私たちと一緒に

有償ボランティアをしませんか？

■内 容:掃除、洗濯、買物、食事作りなど

■時 間:月～金 9:00～17:00

週1回・1時間からOK

■報 酬:1時間 1,100円以上

■活動先:

① NPO法人 ワーカーズコープ 愛コープ鎌倉

(活動地域:市内全域)

② NPO法人 グループゆう(活動地域:市内全域)

③ NPO法人 和の会

(活動地域:主として深沢地区周辺)

40代～70代が活躍しています♪

会員募集中!



【お問い合わせ先】

鎌倉市ホームヘルプサービス連絡会

(愛コープ鎌倉事務所)

☎0467-45-9557

(月～金 11:00～16:00)

※募集期間:2月～4月までの3ヶ月間

字幕付き邦画鑑賞会

日 時:平成31年2月20日(水) 12:30～15:30

場 所:腰越学習センター 第4集会室(B1)

内 容:12:30 開場 健康相談・介護相談

12:50 開会

字幕付き邦画「歩いても歩いても」鑑賞会

対 象:市内在住の方 当日先着70名

問合せ:鎌倉市社会福祉協議会 電話23-1075



歩いても歩いても

年金で暮らせるホームです 軽費老人ホーム鎌倉静養館

稲村ガ崎3-13-53 0467(22)3245

直接お申込みを!



社会福祉法人 鎌倉静養館

～海と街、デュアルな暮らしを支えます～

介護保険事業

特養鎌倉静養館
短期入所生活介護
訪問介護

由比ガ浜居宅支援センター

通所介護

ケアセンターやまざくら
ケアセンターりんどう(認知症対応型)

材木座あじさいの家(小規模多機能型)

地域包括支援センター(なんでも相談)

鎌倉おなり保育園(認可保育園)

御成町2-5 0467(23)5430

鎌倉駅から ゆっくり歩いて4分

